

2020年3月25日

新型コロナウイルス感染症対策

名古屋栄養専門学校

本対策は、新型コロナウイルス感染症に対する平常時及び発生時対策をまとめたものです。皆さん全員が本学での勉学に励み、栄養士になるために必要なことを定めたものであり、安心して勉強できる環境を作るには、皆さん全員の協力が欠かせません。今後様々な事態が生じる可能性があります。こういう時こそ、健康は作り上げるものであることを認識し、人としての品格を落とさず、冷静に科学的に対処してほしいと思います。

本対策の実施者は、本学のすべての学生、教職員（非常勤講師を含む）です。

1 平常時対策

- (1) 不要不急の外出はできるだけ避けてください。(特に密閉空間、密集場所、密接会話。例えばライブなどのイベント参加、カラオケなど)
- (2) 体調管理に気をつけてください。毎日検温、風邪症状の確認をしてください。規則正しい生活、バランスの良い食事、質のよい睡眠、適度な運動が重要です。
- (3) 帰宅後は、丁寧な手洗いを徹底してください。指の間、てくび、爪などできれば肘まで。30秒～1分間はかけてください。
- (4) 普段から、鼻や口を触らないように意識がけしてください。
- (5) マスクは内側にガーゼ等を使用し、取り替えることで使用可能です。
手作りマスクの作成方法については下記の URL を参考にしてください。
https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/mext_00460.html
- (6) 咳エチケットに心がけてください。
- (7) 私事の渡航はしないようにしてください。

2 授業時対策

- (1) 教室の出入り口に消毒薬を設置しておきますので、出入り時に手指の消毒をしてください。
- (2) 講義時は座席の間隔をできるだけ確保します。
- (3) 実験、実習時は、実験台、実習台を可能な限りフルに活用して、皆さんの距離が保てる様にします。
- (4) 喫食時は向かい合うことがないように工夫してください。
- (5) 実験、実習中は基本的にマスク着用、座学時は任意とします。
- (6)最も重要なことは常時空気の流れを作ることです。小さくても良いので、一方向の流れを作ります。**

3 発生時対策

- (1) 学生、教職員とも感染が判明した場合

出席停止(欠席にはなりません)とします。学校は当該感染者の症状の有無、学校内における活動の態様、接触者の多寡、考えられる感染経路の聞き取りを調査し、法人総務課、愛知県私学振興室及び中保健所に連絡をします。

学生、教職員とも感染が判明した場合、状況により学校内の接触者(学生、教職員全員)の症状の確認、検査の実施を調整し、総合的に判断した上で臨時休業とすることがあります。

- (2) 学生、教職員とも感染者の濃厚接触者に特定された場合
出席停止とし、その期間は2週間とします。
- (3) 学生、教職員とも発熱等の症状(風邪様症状に加え発熱、だるさなど)があるとき
学校に連絡を入れるとともに、自宅待機をして、帰国者・接触者相談センターに相談してください。出席停止とします。(欠席にはなりません)

不足した時間は土曜日又は夏休みに補講を実施します。